

病院見学報告書

日時：令和元年 8 月 20 日（火） 9 時 00 分～11 時 50 分

訪問者：タイ保健省 ヘルスサービスサポート局 次長 Dr.Panuwat Panket
ラジャビティ病院 副病院長 Dr. Pairoj Khruengkarnchana
タイ腎臓看護師協会 会長 Ms. Suchada Boonkaew
タイ保健省 メディカルエンジニア部 特別講師 Mr.Satit Naruphai
タイ医療機器協会 会長 Ms.Somsri Daochai
タマサート大学チュラポーン国際医学部 学部長 Dr. Adis Tasanarong
キングミンクット大学ノースバンコク校応用科学部 副学長 Dr.Anusara Srisrual
タマサート大学チュラポーン国際医学部 講師 Dr.Thanee Eiamsitrakoon
九州保健福祉大学保健科学部 教授 竹澤真吾
九州経済産業局
海外産業人材育成協会 笠井雅紀

場所：ME センター、光学医療診療部、アジア遠隔医療開発センター、輸血センター、腎疾患治療部

タイにて将来の臨床工学技士制度設立へ向けた日本現地調査として、タイ保健省職員及びタイ国立病院副病院長等が見学に来られた。タイはアセアン諸国の中で高い医療水準である一方で、メディカルエンジニア等、一部の医療制度については整備が十分に整っていないとのことである。主な目的は、（１）日本の臨床工学技士の現状を理解する（２）日本の臨床工学技士と医師、看護師との違い、分業体制を理解する、ことである。

本視察は、九州保健福祉大学保健科学部の竹澤真吾教授（タイでの臨床工学技士制度の創設に関与）から依頼されたものであり、経済産業省の「平成 31 年度技術協力活用型・新興国市場開拓事業（制度・事業環境整備）」の一環である。

一行は前日に久留米大学病院、聖マリア病院を視察されているが、九大ではアジア遠隔医療開発センターでの取り組み及び今後の活用の可能性や、人工心肺など他の病院にはなかったものに感動しており、その他の施設においても規模の違いに驚いていたようである。

【病院長挨拶】



【光学医療診療部】



【TEMDEC】



【MEセンター】

